

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助	その他補助	開始時期	平成28年4月1日	終期	平成31年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	病院群輪番制病院設備整備費補助金 国の「救急医療対策事業実施要綱」に基づき病院群輪番制に参加する病院の開設者が行う設備整備事業に対し補助する。							
款・項・目	衛生費・保健衛生費・保健衛生総務費							
所属等	保健衛生部 地域医療推進課 電話 025-212-8018							

年 度		28年度(1年目)		29年度(2年目)		30年度(3年目)	
予算額等の推移	予算(千円)	67,612	県 45,075	46,872	県 42,615	52,988	県 35,324
	決算(千円)	40,121	県 26,748	34,045	県 22,698	52,988	県 35,324
補助率		県2/3 市1/3		県2/3 市1/3		県2/3 市1/3	
目 標		新潟市内の救急医療体制の一層の充実を図る。 <目標が数値でない場合の評価方法> 救急設備整備状況の確認					
目標に対する達成度(指標)	達成率100%以上						
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	実施病院：5病院 各病院から提出される実績報告にもとづいて、救急設備整備状況を確認した。	実施病院：5病院 各病院から提出される実績報告にもとづいて、救急設備整備状況を確認した。	実施病院：6病院(予定) 各病院から提出される実績報告にもとづいて、救急設備整備状況を確認する。			
補助事業者による情報の公表	病院のホームページ及び病院概要等の各種印刷物						

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	×
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 本事業の補助率は、新潟県医療施設等設備整備費補助金交付要綱に基づき算定されている。市では病院に対し、特定財源(国・県)を含めた金額を補助額として支払っているため、実行補助率(補助額/補助対象経費)は1/2以上となるが、市単独分だけで見ると1/2以下の補助率となっている。 <g～hにおける取組> 目標の数値化については、病院群輪番制運営事業の体制確保に関連することから、輪番体制の確保状況を目標数値とするよう検討する。			
	目標未達成の原因分析	<期間(3年)を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>			
	① 拡充・改善(補助率, 補助額, 補助対象経費, その他) ② 継続 ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 急速に進行する超高齢社会では、救急需要の増加が続き、これまで以上に二次救急医療機関の果たす役割が高まっていることから、今後も二次救急医療機関が量的・質的な充実を図り、安定的かつ持続的に経営されていくのが重要となっている。「病院群輪番制病院設備整備費補助金」において、病院の設備整備にかかる経費を助成することにより、救急医療体制の確保・充実に寄与しており、輪番参加病院へのインセンティブとしての役割も果たしていることから、引き続き助成が必要である。				